

ALEX YOONG

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Asia's Most Successful Racing Driver
- The Only Malaysian to Have Raced in Formula One



Alex Yoong は元 F1 および A1GP ドライバーで、2005 年からモータースポーツのビジネス面に携わってきました。彼自身のチームの立ち上げから、スポンサーの確保、アジアでのレースカーの製造まで。

彼は 15 歳でゴーカートでレースのキャリアを開始し、1994 年にすぐにフォーミュラノーマに昇格しました。フォーミュラ 3 チャンピオンシップや英国フォーミュラ ノーマ チャンピオンシップなど、アジアとヨーロッパのさまざまなレースシリーズに出場しました。

2001 年に F1 にデビューし、このスポーツに参戦した最初のマレーシア人ドライバーになりました。彼はシーズン後半にミナルディ チームに加わり、2002 年オーストラリア グランプリで最初の F1 ポイントを獲得しました。彼は 2002 年もミナルディでレースを続けましたが、マシンの信頼性に苦しみ、わずか 2 ポイントでシーズンを終えました。F1 でのキャリアの中で、アレックスは 2 度のワールドチャンピオンのフェルナンドアロンソと複数のレース優勝者であるマークウェバーのチームメイトでした。

F1 を離れた後、アレックスはアジアでのレースに戻り、A1 グランプリ シリーズで成功を収め、2005 ~ 2006 シーズンにマレーシア チームでチャンピオンシップを獲得しました。彼はまた、アウディ R8 LMS カップとポルシェ カレラ カップ アジアにも出場し、レースで優勝し、表彰台を獲得しました。

アレックスはまた、ケータハム F1 のドライバー開発の責任者を数年間務めました。彼はいくつかの分野で視野を広げてきましたが、アジアを中心に世界中でテストとレースを続けてきました。過去 3 年間、彼はニルブルクリンク 24 時間レースや GT アジアなどの他の GT3 レースと並んで Audi R8 LMS Cup for Audi に参戦しています。2015 年には、アウディ R8 LMS カップで 5 勝を挙げてチャンピオンに輝きました。

レースでのキャリアに加えて ESPN スター スポーツやフォックス スポーツ アジアなど、さまざまなメディアでモータースポーツ コメンテーターやアナリストとしても活躍しています。

今日、アレックス・ユンはマレーシアで最も成功したレースドライバーの 1 人として広く認められており、国内でも国際舞台でも成功を収めています。彼はモータースポーツに関わり続けており、さまざまなレースシリーズでコメンテーターおよびチームオーナーとして働いています。

Topics

- Asia
- Formula One
- Motivation
- Sports